

激動する世界情勢の中での中国ビジネス環境を徹底解説  
～現地法人・本社管理部門に求められる基礎知識～

# 新春特別企画 第33回拡大 中国ビジネス実務セミナー

第33回目となる今回は新春特別企画と題し、桜美林大学様と協力し、  
学術界からも有識者の方々をお招きした特別セミナーを  
開催いたします。皆様のお申込みをお待ちしております。

## ■ 開催日時

2022年2月3日、4日、9日、10日 計4日間 全12コマ  
日本時間10:00～16:30 中国時間 9:00～15:30

## ■ 開催形式 オンライン Zoom/Teams

■ 主催 日中投資促進機構/桜美林大学

■ 後援 一般財団法人日中経済協会、独立行政法人日本貿易振興機構、一般社団法人東海  
日中貿易センター、一般社団法人日中経済貿易センター、北陸環日本海経済交流  
促進協議会、公益社団法人福岡貿易会、一般社団法人九州経済連合会

■ 協力 日本商工会議所、大阪商工会議所、神戸商工会議所、日本香港協会、  
株式会社チェイス・ネクスト、株式会社ミノテック

■ 参加費 1コマ：当機構会員3000円・非会員5000円

■ セミナー内容 詳細については2枚目以降をご覧ください

3日：米中関係/国際情勢/法務

9日：政治/産業発展/文化

4日：ステークホルダーマネジメント/人事・労務/マーケティング

10日：テクノロジー/高齢化社会/企業経営

## ■ お申込み

申込URL：  
<https://bit.ly/3aERD9a>

申込締切：  
2022年1月28日(金)締切



## ■ お問い合わせ

日中投資促進機構事務局  
E-mail : [seminar1@jcipo.org](mailto:seminar1@jcipo.org)  
TEL : 03-5545-3118  
(担当：落合、中村)

2022年2月3日(木) 1日目

2022年2月4日(金) 2日目

米中関係

ステークホルダーマネジメント

米中関係と日本の対応

中国における組織再編実務と従業員対応および取引先不正への対応

宮本アジア研究所 代表  
宮本 雄二 氏

デロイト中国 上海事務所  
ファイナンシャルアドバイザー  
パートナー 大厩 隆啓 氏

国際情勢

人事・労務

米中対立 ワシントンの視線

2022の中国労働市場動向と  
人事労務管理の留意点(仮題)

日本経済新聞社 コメンテーター  
秋田 浩之 氏

コチコンサルティング(上海)  
総経理 畑 伴子 氏

法務

マーケティング

中国事業を巡る最新の法務トレンド  
～個人情報保護法、営業秘密流出防止策と、  
最新の法務リスクを解説～

最新の中国マーケット事情  
～注目トレンドとその捉え方～

西村あさひ法律事務所 上海事務所  
首席代表 野村 高志 氏

株式会社トレンドExpress  
代表取締役社長 濱野 智成 氏

2022年2月9日(水) 3日目

2022年2月10日(木) 4日目

政治

テクノロジー

政治外交の新展開を迎える中国  
～2022年の党大会、米中・日中関係の展望～

中国メガテックの戦略転換

東洋学園大学 教授  
朱 建栄 氏

野村総合研究所・未来創発センター  
上級コンサルタント  
李 智慧 氏

産業発展

高齢化社会

中国の産業発展の最新動向  
半導体と電気自動車・自動運転を中心に

中国における養老介護事業の展開と課題  
～ロングライフグループの中国事業について～

東京大学 教授  
丸川 知雄 氏

ロングライフグローバルコンサルタント  
株式会社 代表取締役社長  
石橋 段 氏

文化

企業経営

映画産業の現状と人物表象の文武分業制  
～「戦狼」の主人公はなぜ恋を語らないか～

中国の企業家はいま何を考えているか  
～グローバル経済、チャイナイノベーションから  
米中対立までの変遷～

東京大学名誉教授  
南京大学客員教授  
刈間 文俊 氏

桜美林大学 教授  
雷 海涛 氏



### 宮本アジア研究所 代表 宮本 雄二 氏

1969年外務省入省。以降3度にわたりアジア局中国課に籍を置くとともに、北京の在中華人民共和国日本国大使館駐在は3回を数える。90年から91年には中国課長を、2006年から10年まで特命全権大使を務める。このほか、85年から87年には軍縮課長、94年にはアトランタ総領事、01年には軍備管理・科学審議官、02年には駐ミャンマー特命全権大使、04年には沖縄担当大使を歴任。現在は宮本アジア研究所代表、日中友好会館会長代行、日本日中関係学会会長、一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構理事長。著書に「これから、中国とどう付き合うか」(日本経済新聞出版社)、「激変ミャンマーを読み解く」(東京書籍)、「習近平の中国」(新潮新書)、「強硬外交を反省する中国」(PHP新書)「日中関係の失敗の本質」(中公新書)。

### 日本経済新聞社 コメンテーター 秋田 浩之 氏

国内外の外交、安全保障問題のエキスパート。北京(94~98年)、ワシントン(02~06年)に駐在、政治部では首相官邸、外務省、自民党を担当。現在、定期論評コラムを担当。頻りに国際会議に参加し、海外の人脈も豊富。16年秋には英フィナンシャル・タイムズ紙の論説委員会に勤務し、社説を執筆。著書に「暗流 米中日外交三国志」(08年)、「乱流 米中日安全保障三国志」(16年)。国際情勢の分析、論評コラムなどで18年度ポーン・上田記念国際記者賞。



### 西村あさひ法律事務所 上海事務所 首席代表 野村 高志 氏

早稲田大学法学部卒業。1998年 弁護士登録。2001年より西村総合法律事務所に勤務。2004年より北京の対外経済貿易大学に留学。2005年よりフレッシュフィールズブルックハウスデリンガー法律事務所(上海)に勤務。4年半の中国滞在を経て2010年に現事務所復帰、2014年より現職。中国内外のM&A、契約交渉、知的財産権、訴訟・紛争、独占禁止法等を主に取り扱う。ネイティブレベルの中国語で、多国籍クロスボーダー型案件を多数手掛ける。2012年~2014年 東京理科大学大学院客員教授(中国知財戦略担当)。主要著作に「模倣対策マニュアル(中国編)」(JETRO 2012年3月)、「アジア進出・撤退の労務」(中央経済社2017年6月)、「中国民法典と企業法務」(ぎょうせい 2021年4月)等多数。

### デロイト中国 上海事務所 ファイナンシャルアドバイザー パートナー 大庭 隆啓 氏

約30年にわたり、戦略・システムコンサルティング・上場会計監査・IPO支援・システム及び内部統制コンサルティング・法務労務及び国際税務アドバイスの実務経験を有する。その内、通算20年以上にわたり中国・香港のクロスボーダー投資にかかわる専門サービスも提供している。2010年よりデロイトトウシュファイナンシャルアドバイザーサービス上海にて勤務し、全中国、香港の日系企業に関連するM&A戦略を始め、市場調査コンサルティング・事業計画策定支援・新規進出・統合・再編・撤退・不正調査、財務モデリング、バリュエーションなどの分野で活動している。慶應義塾大学経済学部卒、日本公認会計士。



### コチコンサルティング(上海) 総経理 畑 伴子 氏

1983年、日本航空入社。上海交通大学留学を経て1997年より株式会社パソナの上海法人設立・現地責任者、株式会社パソナグローバル設立・代表取締役を歴任。2008年株式会社コチコンサルティングを設立。中国最大手の国営人材会社である上海市对外服务有限公司との業務提携により、在中日系企業の人事管理支援に従事。2012年より、長年の中国人事業界での経験を活かし、日系企業の人事業務を全方位的に支援するコチコンサルティング(上海)を設立。2018年には北京事務所を開設し、総勢50名の日中バイリンガルスタッフを擁し、日系企業向け人事労務コンサルティングサービスを提供する。

### 株式会社トレンドExpress 代表取締役社長 濱野 智成 氏

株式会社トレンドExpress代表取締役社長。大学卒業後、Deloitteグループに入社。グループ最年少のシニアマネージャーとして、東京支社長、事業開発本部長を歴任。その後、株式会社ホットリンクに参画、COO(最高執行責任者)としてグローバル事業、経営企画、事業開発、戦略人事等を管掌。新規事業として立ち上げた株式会社トレンドExpressをカーブアウト型で分社化して代表取締役社長に就任。DNX Ventures、日本郵政キャピタル、NTT Docomoベンチャーズなどから累計12.8億円を調達。「日本のブランドを世界へ」をテーマに、クロスボーダービジネスの先駆者として東京と上海をベースに活動中。







### 東洋学園大学 教授 朱 建榮 氏

1957年8月 中国・上海市に生まれる。 1982年1月 華東師範大学外国語学部卒業(日本文学専攻)  
 1984年10月 上海国際問題研究所付属大学院で法学修士号を取得、同研究所研究員  
 1986年11月 総合研究開発機構(NIRA) 客員研究員(来日)  
 1992年3月 学習院大学で政治学博士号を取得 1992年4月 東洋女子短期大学助教授  
 1996年4月より現職、東洋学園大学人文学部教授  
 その間、2002年は米国ジョージ・ワシントン大学(GWU) 客員研究員、2007年は英国ロンドン大学東洋アフリカ学院(SOAS) 客員研究員を務める。日本国際アジア共同体学会副理事長、日中関係学会理事。

### 東京大学 教授 丸川 知雄 氏

東京大学社会科学研究所教授。大平正芳記念賞(2003年度)を受賞。専門は中国経済・産業。著書として

『現代中国経済・新版』(2021年、有斐閣)、『チャイニーズ・ドリーム』(2013年、筑摩書房)、『「中国なし」で生活できるか』(2009年、PHP研究所)、『現代中国の産業』(2007年、中央公論新社)、『労働市場の地殻変動』(2002年、名古屋大学出版会)



### 東京大学 名誉教授 南京大学 客員教授 刈間 文俊 氏

1952年生まれ。東京都出身。一般財団法人日本アジア共同体文化協力機構理事。東京大学名誉教授、早稲田大学講師、南京大学客員教授。麻布高校卒、1977年東大文学部中国文学科卒、83年同大学院博士課程中退。駒澤大学講師。87年東大教養学部講師、准教授を経て96年教授。2018年東大を定年退職。専門は中国現代文学、中国映画史。これまで中国映画の字幕を百本近く翻訳してきた。『空海一美しき王妃の謎』(2017)も日本語版の監修・翻訳を担当。

### 野村総合研究所・未来創発センター 上級コンサルタント 李 智慧 氏

中国出身。中国華東師範大学、神戸大学大学院修了後、大手通信会社を経て2002年に野村総合研究所に入社。専門はデジタルエコノミー、日本と中国のデジタル社会や金融制度の比較研究、中国のメガテックを始めとした先端企業の事例研究。著書に『チャイナイノベーション2~中国のデジタル強国戦略』(日経BP社 2021年)、『チャイナ・イノベーション~データを制する者は世界を制する』(日経BP社 2018年)などがある。



### ロングライフグローバルコンサルタント株式会社 代表取締役社長 石橋 段 氏

大学卒業後、ロングライフホールディング株式会社に入社。有料老人ホーム勤務や在宅介護業務などを経て、国際事業部門にて中国事業を担当。中国企業との合弁会社(中国山東省青島市)に駐在しマネジメント業務を行う。2021年11月よりロングライフグローバルコンサルタント株式会社の代表取締役社長(現職)

### 桜美林大学 教授 雷 海濤 氏

中国北京出身  
 1980~84年、浙江大学電機工程系(学部) 卒学士課程  
 1986~92年、東京大学大学院工学系研究科 電子工学科博士課程修了(工学博士)  
 1984~86年、清華大学北京分校(助手) 1992~2018年、株式会社東芝内、2001~12年、東芝(中国)有限公司副総裁、研究開発センター所長  
 2012~18年、本社中国室長2018年~現在、桜美林大学  
 2021年~、同大学院長、兼国際学術研究科長、経営学学位プログラム教授  
 -専門分野: グローバルビジネス戦略、イノベーション戦略、日中ビジネス

